

会 議 録 (1)

会議の名称	入間市男女共同参画審議会第2回会議
開催日時	平成26年11月11日(火)午後3時00分～5時00分
開催場所	入間市市民活動センター'活動室1
議長氏名	入間市男女共同参画審議会会長 庭屋 元子
出席委員氏名	浅見 佳子 委員 今井 美帆 委員 白井 秀 委員 大島 光恵 委員 久保庭邦子 委員 熊木真知子 委員 小久保忠司 委員 関根 靖光 委員 染谷十三夫 委員 庭屋 元子 委員 野口 節子 委員
欠席委員氏名	池之谷 誠 委員 小川 孝 委員 清水 伸悟 委員 関根 栄一 委員
説明者氏名	市民部副参事兼男女共同参画推進センター所長 山崎 町子 自治文化課副主幹 上原 久雄
会議次第 (公開・非公開の別)	1 開 会 2 会長あいさつ 3 議 事 (公開) (1) 第3次いるま男女共同参画プランの評価について 4 その他 5 閉 会
傍聴者数	無し
配布資料	・次第 ・平成25年度第3次いるま男女共同参画プラン実施状況報告書鑑 ・第3次いるま男女共同参画プラン実施状況(平成25年度実績)・・・資料1 ・平成25年度第3次いるま男女共同参画プラン実施状況 (評価コメント)・・・資料2 ・センターだより(11月号)
事務局職員 職 氏 名	市民部次長 清水 幸恵 市民部副参事兼男女共同参画推進センター所長 山崎 町子 自治文化課副主幹 上原 久雄
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議事の概要(経過)・決定事項

1 会 議

(1) 開会

(2) 議事

○本日会議公開の確認

会議は原則公開、本日の傍聴者無し

○会議録署名委員の決定〔庭屋会長、今井委員〕

○第3次いるま男女共同参画プランの評価について

※事務局説明

3次評価について協議し、決定した。

(3) その他

○次回会議については、平成27年7月を予定。

(4) 閉会

会 議 録 (3)

発言者／(回答者)	発 言 内 容
<p>(山崎副参事)</p> <p>庭屋会長</p>	<p>平成26年度入間市男女共同参画審議会第2回会議を開会します。</p> <p>初めに本日の会議資料の確認をさせていただきます。本日の次第、第3次いるま男女共同参画プランの評価について資料1、資料2です。揃っておりますでしょうか。</p> <p>それでは庭屋会長よりご挨拶いただきます。</p> <p>皆さまこんにちは、3次評価につきまして皆さまから色々ご意見頂きますして有難うございました。またこの意見につきまして、公私ともにお忙しいなか、大島委員さん、久保庭委員さん、関根靖光委員さん、清水委員さんにまとめて頂きますして有難うございました。今日はこれを審議して頂きます。</p> <p>全部読ませて頂いていますが、約50年前でしょうかブランドゥーシーというのを叩きこまれました。しかし、なかなかそのサイクルが回らず、ブランドゥーシーエーが出てきました。ブランドゥーシーエーが出てきても、なかなか定着していかない思いながらやってきましたが、やはり変化が現れないのは、そのサイクルが回らないからではないかということを感じています。</p> <p>どこの組織の中でもブランドゥーシーまでは行くのですが、しかしその評価がなかなか変容していかない、その評価が来年度に活かされない、行事や様々なものを見てきても発展しないあるいは変化しない、ということを感じてきました。ここで評価する以上は、その評価が来年度、あるいは次に行動する時に何か影響しているのかという事を見届ける。そういうことが今は無いのではないか、まして職場など組織の中で動いていると、多少はあるのではないかと思いますが、地域ということになると殆ど見られない、評価はするがそこで終わってしまい次に活かされないということがあるので、是非この3次評価が役所の中で少しでも影響を与え、一人ひとりが変容して頂けたら有り難いのではないのでしょうか。上から指示されて変わるものではございませんが、少しずつでもいいから、しかし少しずつではなく、もっと強力的に推し進められてやれそうな所は役所だと思いますので、是非この3次評価が役所の中で活かせることを望んで審議して頂けたら有</p>

会 議 録 (3)

<p>(山崎副参事)</p> <p>議 長</p>	<p>難しいと思います。</p> <p>有難うございました。それでは早速会議に入らせて頂きます。ここからの進行は庭屋会長にお願いいたします。</p> <p>それでは、これから会議に入る訳ですが、会議に入る前に何点か申し上げます。</p> <p>開会にあたりまして、本日、池之谷委員、小川委員、清水委員、関根栄一委員より欠席の届け出がござっております。条例第20条の規定により定足数に達していますので会議は成立します。</p> <p>また、本日の会議は公開となっております。本日の傍聴の申込みはございません。</p> <p>本日の会議録は、「標準会議録作成要領」に基づき作成します。署名委員を指名いたします。名簿順3番目の今井委員にお願いいたします。</p> <p>本日の議事につきまして、スムーズに運営が進みますよう委員の皆様のご協力をお願い申し上げます。ご質問、ご意見等を出される場合には、挙手をお願いします。</p> <p>本日の会議終了は午後5時00分を予定しておりますので、活発なる審議をお願い申し上げます。</p> <p>それでは、議案の検討に入りたいと思います。</p> <p>(1)第3次いるま男女共同参画プランの評価について、事務局より説明を求めます。</p>
<p>(上原副主幹)</p>	<p>それでは、ご説明させていただきます。資料1、2をご覧ください。</p> <p>前回の会議におきまして、委員の皆様から基本目標、課題、施策の方向ごとにそれぞれ評価コメントを提出いただき、それを審議会の評価としてまとめるための編集部会を開催するところまで決定をして頂きました。</p> <p>大島委員さん、久保庭委員さん、清水委員さん、関根靖光委員さんが編集部会の委員として本日の原案を作成してくださいましたので、ご審議頂きたいと思います。</p> <p>私の方からは、原案を作成するうえでの部会の考え方についてご説明いたします。</p> <p>資料1の3ページをご覧ください。</p> <p>部会の話し合いの中で、審議会の評価をどのようにまとめるか</p>

会 議 録 (3)

	<p>検討して頂いた結果、昨年度と同様に皆様から頂いた評価コメントを参考に基本目標ごとに総括する形でとりまとめ、2次評価に続いて3次評価を掲載することとしました。</p> <p>続いて資料2をご覧ください。</p> <p>これは、委員の皆様から提出いただいた評価コメントをそのまま列記したものです。部会の考え方としましては、こちらも昨年度と同様に、この資料2の内容を委員さんの名前を消して、資料1の内容と併せて各担当課にフィードバックすることとしました。</p> <p>ホームページでの市民の方への公表は、資料1の内容と前回の会議でお渡しした、担当課から上がってきた1次評価一覧を掲載いたします。</p> <p>以上、部会の考え方についてご説明いたしました。この考え方と内容についてご審議のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>説明については以上です。</p>
<p>議 長</p>	<p>本日は、第三者評価について基本目標ごとに原案を作成して頂いておりますので、基本目標【1】から順番に3次評価についての検討をお願いしたいと思います。</p> <p>では基本目標【1】「男女の人権の尊重」の3次評価について、事務局から読み上げて頂きます。</p>
<p>(上原副主幹) 議 長 久 保 庭 委 員</p>	<p>(基本目標【1】の3次評価の原案を読み上げる)</p> <p>この3次評価に対して質問がございますか。</p> <p>提案があります。</p> <p>とてもコンパクトにまとめて頂いて、ここまでまとめるのは大変ご苦労なさったと思います。</p> <p>形式的な問題ですが、次のページに続いているという意味で、3次評価の1ページ目と2ページ目を区切っている課題(2)の下にある枠を取ったほうが分かりやすいと思います。</p>
<p>(山崎副参事) 久 保 庭 委 員 (山崎副参事)</p>	<p>それであれば、右のページにまとめて1ページにしてしまったほうが分かりやすいのではないのでしょうか。</p> <p>技術的に枠はとれないのですか。</p> <p>いえ、技術的には無理ではないですが、枠のない形というのは文書的に見てどうでしょうか。</p>

会 議 録 (3)

<p>久保庭委員 関根靖光委員 議 長</p>	<p>次に続くということで、区切りの線がない形にするか、あるいは、右のページに1ページにまとめるかということになると思いますが。</p> <p>関根靖光委員さん、どちらがよろしいですか。</p> <p>1ページにまとめた形が良いと思います。</p> <p>では、1ページにまとめるということでお願いします。</p> <p>私が意見を言っても良いですか。</p>
<p>(上原副主幹) 議 長</p>	<p>学校教育課の中で人権教育とありますが、男女平等の教育ではなくて殆どが学校同和教育です。男子が育児に参加というところでは、週1時間の家庭科の授業の中で被服、調理、育児等をおこなうので、男女平等の授業にはあまり時間がかけられないと思います。また、担任が道徳授業や学級指導の場で人権教育、交通指導、性に関する指導、税に関する指導等様々な指導をする中で、人権教育にやはりどれくらい時間がかけられるかが問題です。</p> <p>では、ここの3次評価はこれでよろしいでしょうか。特に問題がなければ、次の基本目標【2】にいきたいと思います。</p> <p>では基本目標【2】の第3次評価の原案を読み上げて下さい。</p> <p>(基本目標【2】の3次評価の原案を読み上げる)</p>
<p>(清水次長) 議 長</p>	<p>基本目標【2】についての3次評価はいかがでしょうか。質問があればお願いいたします。</p> <p>5行目に「情報の共有化や意識の啓蒙につながる」とありますが、現在は「啓蒙」という表現は使っておりませんので、「啓発」など、そのような言葉に変えたほうが良いと思います。</p> <p>あとは「深堀」という言葉は、「実施策をさらに深めていく」などの表現に変えたほうが良いと思います。</p> <p>では、「啓蒙」という言葉は「啓発」という言葉に直したほうが良いのではないかとということと「深堀」はあまり使わないのではないのでしょうかということですが。</p>
<p>久保庭委員 (山崎副参事)</p>	<p>「深堀」は若い人がよく使いますが、このような場面で使うことはなじまないと思いますので、こういう場面では適切な言葉を選んだ方が良いでしょうと思います。</p> <p>「深堀」という言葉は、清水委員さんが編集会議の後に追加された言葉なので、他の編集委員さんは確認をしていません。</p>

会 議 録 (3)

議 長	<p>それでは、「各課毎の実施策の深堀に期待します。」を「各課毎の実施策の促進に期待します。」などに変更しますか。</p>
(清水次長)	<p>「実施策を深く掘り下げていくことを期待します。」とか、そのままですけど。</p>
(山崎副参事)	<p>「毎」も一般的ではないので「ごと」とひらがなに変えたほうが良いと思います。</p>
久保庭委員	<p>「掘り下げること」で良いのではないですか。</p>
熊木委員	<p>「掘り下げる」ということよりも「工夫して浸透して推進していく」ことが大事なのではないかと思います。</p>
久保庭委員	<p>「推進」という言葉を入れて「推進に期待します。」ではいかがでしょう。</p>
(上原副主幹)	<p>(「各課毎の実施策の深堀に期待します。」の文章をホワイトボードに書き上げて修正箇所を記入する。)</p>
熊木委員	<p>「工夫をして進める」という表現ではどうでしょうか。</p>
大島委員	<p>「工夫」だと次の行の「実施策の工夫が必要です。」と重なるので1つにまとめても良いではないかという気がします。</p>
	<p>「活動を志向すべきと思われる。」で一度区切り、その後に続けて最後に「深く掘り下げる。」のような言葉にしてみてもどうでしょうか。</p>
議 長	<p>大島委員さんの意見は「息の長い活動を志向すべきと思われる。」で切ってしまうと、「各課ごとの実施策を掘り下げていくことを期待し」で、次の「特に(1)に関しては、」につなげないということですね。</p>
大島委員	<p>「実施策」以下を省いてしまって、「実施策が必要です。」で締めてしまっても良いのではないかと思います。</p>
久保庭委員	<p>そうですね。ここを省いて「活動を志向すべきと思われる。特に(1)に関しては、企業との連携が不可欠であり、実施策の工夫や促進が必要です。」というようにしたほうがスッキリするかもしれないです。「啓蒙」という言葉も最近使われなくなりましたが、いかがでしょうか。</p>
(清水次長)	<p>「啓蒙」という言葉は、「無知なもの」に対してとなりますので「啓発」などの言葉に変えたほうが良いと思います。</p>
議 長	<p>では、「息の長い活動を志向すべきと思われる。特に(1)</p>

会 議 録 (3)

染 谷 委 員	に関しては、企業との連携が不可欠であり、実施策を深く掘り下げる必要があります。」ということによろしいでしょうか。
久 保 庭 委 員	全体の意見として始めに「ワーク・ライフ・バランスの推進に関しては」があり、次に(1)で「ワーク・ライフ・バランス活動を調査し」と言って(2)(3)に続きますが、始めに「ワーク・ライフ・バランスの推進に関しては」と言えば、「例えば」以下は、「ワーク・ライフ・バランス」のことを言っているので「特に」を削除して「(1)に関しては」次に「(2)に関しては」というようにしたほうが文章としては、スッキリする感じがします。この文書を見ると(1)だけに「ワーク・ライフ・バランス」が関係してくるような感じを受けてしまいます。
染 谷 委 員	「ワーク・ライフ・バランスの推進」という基本目標を最初に謳っているのもそれは外せないと思います。
久 保 庭 委 員	基本目標が大きな事実であることは分かりますが、(1)については「例えば」以下の部分がありますが、(2)と(3)が一番下に一緒になっている形で良いのでしょうか。
議 長	まず基本目標があってその次に課題ということなので、順番としては、基本目標があり(1)(2)(3)でまとめられたのだと思います。社会的手段の場面が違うということで、働く場と家庭と地域というように分けているので、これは形式的には問題は特にないと思います。
関 根 靖 光 委 員	もっと多くの問題があれば(1)について出てきて(2)ついて出てきて(3)についてもそれぞれ出てくるとは思いますが、それほど問題がないので(2)(3)が一緒に出てきていると思います。
関 根 靖 光 委 員	「家庭における男女共同参画」の項の意識調査がありますが、意識調査では、「男性が家事や育児にできるだけ貢献したい」という意見が出ています。問題は働く職場にあるのですが、本人が貢献したいという男性の希望のパーセンテージは高いのだけども、しかし貢献できないというのは、職場がそうなっていないからです。職場がそうなっていないというのはおかしいのですが、「一般事業主行動計画策定」は従業員が101人以上の企業に義務付けられています。それをやっているかどうか、それか

熊 木 委 員

ら「育児介護休業法」では休業届けを出したらそれを拒否できないのですが、それを出せるのに出さないのは職場に問題があるということです。だから、そこに「特に」と入れないといけないと思います。いくら家庭内で「お互いに話し合ってやりましょう」と言っても、職場には休業届けを出せる雰囲気もないし、就業規則もないとなると休業届けを出さないです。そこが一番問題ということなので、簡単に行政が解決できる問題ではないので、「色々工夫して下さい」と言うメッセージであると思います。

おっしゃる通りで、基本目標の【1】の人権に関しては制度のことから人権について何故やらなければいけないのか、ということ踏まえて、その意味をちゃんと把握した上で取り組むことが謳われています。

自分の意見でも書かせて頂きましたが、企業が女性の就業促進に取り組むことは大事ですが、企業が実際に女性の就業促進と言っても、働く場が整っていなければ働き続けることができないので、女性の就業を促進するのであれば、人口動態あるいは経済的なことを見たとしても、全員で女性も高齢者も全員参加型の社会でやっていかないと成り立たない、中小企業に関してもこれから先は女性の活躍などを取り入れていかなければ生き残っていけない、企業経営に直結する問題である、持続可能な社会を実現するために必要である、ということを担当する課の職員が認識をした上で、各企業に伝える必要があると思います。

埼玉県は知事がウーマノミクス課までつくって推進しているので、他県に行った時にも「埼玉県は本当に幸せです。」と言われました。

確かに企業にしてみると大変ですが、女性も男性と同じように働いていますし、女性に対していろいろ制度を整えたりしないと、結果的に女性だけが介護も育児もということになってしまいます。そうすると結果的に健康で皆が幸せに働きつづけることが難しくなってしまうので、それに対して育児制度などを整えたりすることで、男性の長時間労働の軽減にも繋がったりすることもあると思います。

まず社会的な見直しが必要だということ根底においた上で、

会 議 録 (3)

<p>議 長 久保庭委員</p>	<p>企業の皆さんに女性の活用促進の取組みの必要性を伝えることが必要ではなのかと思います。</p> <p>どれくらい強い印象で書くのかというところですか。</p> <p>ただこの評価は、25年度だけの事業に対する評価であって制度的なものや国全体のものごとや社会情勢を入れ込むというのはとても難しいと思います。つまり2次評価に対して3次評価があるわけなので、「2次評価をもう少し市民サービスから見たときにどうであるのか」ということでこれが限界ではないかと思います。</p> <p>今熊本委員さんがおっしゃったことは、まったくその通りだと思いますが、それを文章にして入れ込むというのはとても難しいと思います。関根委員さんが提案したかたちで評価をまとめない限り、根本的すぎてこの中に入れ込むのは少し難しいと思います。</p>
<p>(山崎副参事)</p>	<p>現実的には、ここに入れ込むのは難しいと思いますが、何のために3次評価をしているのかと言えば、先程会長のご挨拶にありましたとおりにそれを活かすためということなので、来年度には次のプランの改定のための市民意識調査を行います。例えばその中で、「このようなことも企業の経営戦略の1つでもある」というような要素も入れて、反映はできると思います。</p> <p>この会議録も今おっしゃったことを記録しておけば、次の意識調査の参考あるいは、それを盛り込めるのではないかと思いますので、この時点で3次評価の部分に文章として入れ込むことは、はなかなか難しいのではないかと思います。</p>
<p>熊木委員</p>	<p>評価としていろいろ言ったことよりも、実践において意味もわかった上で、うわべだけではなくて企業の方にちゃんと伝えられないと、そこまで分かっている経営者の方は常に取り組んでいらっしゃると思いますが、「こんなの無理だよ」ということで終わらせてしまうとこのまま終わってしまうのではないか、という思いがありましたので。</p>
<p>議 長</p>	<p>十分に意識して伝えたい気持ちはありますが、確かに平成25年度の評価ですので、この3次評価を各課に意識してもらって、その次にアンケートを行った時にそのアンケートの数値が変わっ</p>

会 議 録 (3)

<p>関根靖光委員</p>	<p>ていれば、この3次評価が少し生きてきたという評価もできるのではないのでしょうか。</p>
<p>(上原副主幹) 議 長</p>	<p>入間市の特定事業主行動計画はうまくいっています。入間市自身も市役所の中では非常にうまくいっていて、理解してもらうためには根本にある理念を載せるという問題があり、それを載せることも考えられますが、一応これでやるということであれば、先程提案があったように「特に(1)に関しては、企業との連携が不可欠であり、各課ごとに実施策の一層の工夫が必要です。」というようなことでいかがでしょうか。</p>
<p>(上原副主幹) 議 長</p>	<p>(修正した箇所を読み上げる。)</p> <p>きれいにまとめましたが、後は「啓蒙」を「啓発」に直すという事とでよろしいですか。</p>
<p>(清水次長) 議 長</p>	<p>あと、カッコの前に【1】基本目標では「課題(1)」となっていますので、「課題(1)、課題(2)(3)」というように「課題」と言う言葉を入れたほうが良いと思います。</p> <p>では、ここにも「課題」と入れるということですね。</p> <p>以上で基本目標【2】のほうは、終わらせていただきます。</p> <p>次に基本目標【3】のほうに入りたいと思います。</p>
<p>(上原副主幹) 議 長</p>	<p>(基本目標【3】の3次評価の原案を読み上げる)</p> <p>質問はございますか。</p> <p>「相報告」という言葉が意味は分かりますが、あまり使いなれない気がします。</p> <p>「相報告」を「相互報告」に直して頂いたほうが皆さんに通じるのではないのでしょうか。</p>
<p>(清水次長) 議 長</p>	<p>評価の中に「DV防止」や「暴力の根絶」などの意味を示すような言葉がっさい入っていませんが、例えば「あらゆる暴力の根絶に対する取り組みは」などとしたほうが良いと思います。</p> <p>「取り組みは効果的に行われていると思われます。」の前に「DVなどのあらゆる暴力の根絶に関する」というような言葉を入れますか。</p>
<p>久保庭委員</p>	<p>おっしゃる通りで、どこにでも通用する言葉になり、ぼけてしまうので、入れたほうが良いと思います。</p> <p>DVとか暴力は重要なので入れたほうが良いと思います。</p>

会 議 録 (3)

今井委員	【2】と同じように基本目標の「あらゆる暴力の根絶」という
議 長	文書をそのまま入れれば良いのではないのでしょうか。
	基本目標の言葉をそのまま入れるということによろしいですか。
	では、「取り組みは効果的に行われていると思われま
	す。」の前に「あらゆる暴力の根絶に関する」を入れ、「相報告」を「相互
	報告」に修正いたします。
	以上で基本目標【3】のほうは、終わらせて頂きます。
	続きまして基本目標【4】に入りたいと思います。
(上原副主幹)	(基本目標【4】の3次評価の原案を読み上げる)
議 長	基本目標【4】に対して3次評価いかがでしょうか。
	ご意見があればお願いします。
染谷委員	ここに「商工課」が出ていますが、ここだけ単独の課になっ
	ているので、これを「市」としたほうが良いのではないでしょ
議 長	うか。ここだけ「商工課」と出てくるのはひっかかります。
染谷委員	市内の企業との連携は商工課ですよ。
	それは分かりますが、他のところは「担当課」となってい
	ます。
	間違えではないが、商工課が企業と協力するのではなくて、協
議 長	力するのは市であると思います。
	大きく言うと「市」ということですね。「商工課」という単
	独の課ではなくて「市」と大きく括ってしまうのはいかがですか。
	DVなどを扱っている課は「何処ですか」となるとどうですか
	担当課はどちらですか。
(山崎副参事)	それは、自治文化課や児童福祉課になります。
議 長	ですから前のところは、担当課の名前は出てこないですよ。
久保庭委員	結局なぜこのように個別の課が出てくるのかというと、皆
	さんから出てきているコメントにその語句があったりすると、皆
	さんのご意見を活かそうとして結局入ってしまいます。ですから
議 長	これはおっしゃる通り「商工課」でも「市」でもいいと思
	います。確かにこういう意見を各課にフィードバックする時に、

会 議 録 (3)

熊木委員 久保庭委員	私も同じように思います。 「ただし(商工課)」とあるのを、「市の中の特に商工課」というのはいかがでしょうか。あるいは「市(商工課)」ではどうでしょうか。
大島委員	文言としては「商工課」としたほうがちゃんと審議してくれているのだなと理解はされると思います。「ただし」とか付けると人事になってしまう可能性がありますから。
議 長 久保庭委員	それはありますね。 協働するのが市というのは、確かにその通りなので「市(商工課)」にする。「特に」とか強調したいのであれば入れるのはどうでしょうか。
関根靖光委員 議 長	「商工課等」とするのはどうでしょうか。 「市(商工課等)」にするかあるいは、「市」を入れないで「商工課等」とするか「商工課等」とすれば、「市」を入れなくても柔らかくなると思いますが。 「市」を入れないで「商工課等」とすることでよろしいでしょうか。
久保庭委員	あるいは「など」と入れるか他にありますか。 「市」という提案があったので「市(商工課等)」という形が良いと思います。
議 長	「市(商工課等)」ということではよろしいですか。 ではそのようにさせていただきます。 それでは、基本目標【5】に入りたいと思います。
(上原副主幹) 議 長	(基本目標【5】の3次評価の原案を読み上げる) 基本目標【5】に対して3次評価について質問がございますか。
久保庭委員	形式的なことですが、基本目標と課題について行間が開いているところを一段上に上げて、一番下が詰まっているので一段削除して上げて下さい。
(清水次長)	あと形式的なことですが、ここだけ「課題(1)については」から1段下がって「充実してきては」となっていますのでそれぞれ繋げて文章になるようにしたほうが良いと思います。
議 長	「課題(1)については、充実してきては・・・」というような

会 議 録 (3)

	<p>形でよろしいですね。</p>
<p>(山崎副参事)</p>	<p>他の「課題(2)」についても同じ形でよろしいでしょうか。</p>
<p>議 長</p>	<p>昨年度も基本目標【5】のところは「課題(1)については、・・・」という形で繋がっていますので、今年度も同じ様に「課題(1)については、充実してきてはいますが」という形で文章に繋げるということではよろしいでしょうか。</p>
<p>久 保 庭 委 員</p>	<p>では、そのような形で直して下さい。</p>
<p>久 保 庭 委 員</p>	<p>特になければ基本目標【5】を終わらせて頂きます。</p>
<p>久 保 庭 委 員</p>	<p>全体を通して他に何かありますか。</p>
<p>久 保 庭 委 員</p>	<p>最初の方針として、この報告書の「案」をとって市のホームページに公開すると思いますが、今年も各委員のコメントを各課にフィードバックするのでしょうか。</p>
<p>(上原副主幹)</p>	<p>今年も各委員に書いて頂いたコメントを委員さんの名前を消した形で各課に送ります。</p>
<p>久 保 庭 委 員</p>	<p>ただしホームページには、各委員のコメントは載せないで、今のご意見を貰った報告書を載せるということですね。</p>
<p>(山崎副参事)</p>	<p>その通りです。</p>
<p>久 保 庭 委 員</p>	<p>わかりました。</p>
<p>久 保 庭 委 員</p>	<p>これは、私の担当なのですが、意図が違うという所があるので、それを言わせて頂きます。</p>
	<p>皆さんのお手元の資料2の基本目標の「推進体制の充実」の所の最後のページで2行目から5行目までの部分です。恐らく事務局で入れてくれたのですが、私の意図とまるで違うので削除してもらいたいのです。私は2回目の編集委員会で、このセクションがセミナーや情報紙を市民主体の事業として実施していますが、それをきちっと位置付けて評点を付けたほうが良いという提案をしました。そうしたところ「市民・団体・事業との連携の推進」に入ってしまったっていました。入れる所が違います。「例年苦手のテーマ」としてあるのに評点が5点というのは、矛盾してしまいます。「センターの機能」の中の「市民提案型協働事業の実施」の所に「実績なし」と入っていて、去年は評点1で今年は評点2になっています。「自治文化課では市民提案型協働事業は実施していないが情報紙の編集及び男女共同参画セミナーの開催に</p>

会 議 録 (3)

	<p>ついて、市民との協働で実施している」という文章になっているので、確かにこれは、市民提案型事業をやっていないけれども「市民との協働により」実施しています。ですからそれをきちっと位置づけて評価をしたほうが良いという提案でしたので、今言ったところは削除した形で各課にまわして下さい。</p>
<p>議 長 久保庭委員</p>	<p>では、各課に出すときには削除ということによろしいですか。 私の提案は、次年度に活かすなどして、今回は入らないようなので削除して下さい。</p>
	<p>では本日予定していた3次評価についての協議は終わりましたが、よろしいでしょうか。</p> <p>なかなか進まないワーク・ライフ・バランスと同様に、男女共同参画は、なかなか難しい事なので、いろいろな方向に行ったりすることもあります。もう少し我々が頑張らないと改革できないのではないかと思います。企業が変わらなければ、女性に「働け」と言っても、子育てと家庭をやっていたら働けないし、保育所の事業など充実しないと働けない。産休・育休に関しても、女性が産休を取っていたら、日進月歩で産休から復した時には机が無いなどということになりかねない。そうすると男性も交互に産休を取っていけば、それほど長期に休む必要はないのではないかと思います。いろいろな考えがあり、どうしたら本当に良いのか分からないというのが現状だと思います。言葉では、「働け」「社会に出ていけ」「登用する」「採用する」と言われてもやはり子供を産むのは女性です。「では、どうするのか」ということになってしまいますが、いろいろなことが絡みあい、いくらとらえても難しいというのが実情でございます。</p> <p>今日の審議が終わりましたので、議事を終了させていただきます。</p>
<p>久保庭委員</p>	<p>全体的なことですが実は危惧することがあります。</p> <p>関根委員さんが全体の分析したものがありますが、それを担当課にフィードバックする時に、担当課でそのままスルーされてしまうのではないかと危惧をもちています。編集部会で出たものに、もう少しコンパクトにまとめられたものがありますが、それを担当課に出したほうが、スルーされないで目を通して頂けるのではないかと思います。編集部会に出たコンパクトになったも</p>

会 議 録 (3)

<p>議 長</p>	<p>のは、編集部会の4人だけしか知らないのでは、その取扱いも含めて今ここで検討したほうがいいのではないかと思います。</p>
<p>久保庭委員 (山崎副参事)</p>	<p>このまとめたものを読ませて頂いた時に、担当課へはどうするのか事務局に確認しましたが、事務局では、印をして出すと聞いたのでそれならスルーされないと思いましたが。</p> <p>そうしたら担当課はどこですか、全体でしょうか。でも分析は全体になりますよね。</p> <p>分析は序論から読まないといけないと思いますので、直接担当などが施策の取り組みの前後も合わせて読んでもらうように、このまま出すほうが良いのではないかと思います。確かに編集部会の時にまとめて頂いたものは、コンパクトにまとめられて分かりやすいのですが、それを読んで満足してしまうのではないかと思います。いろいろな課がいろいろな形で、このプランに関わっていて、市民意識調査にこのように反映するなど、他の課の分も見て頂いたほうが良いのではないかと思います、担当課のところはメーカーや網をかけるなどして、分かりやすくして、各課に出したほうが良いのではないかと思います。</p>
<p>久保庭委員 関根靖光委員</p>	<p>関根委員さんどうですか。</p> <p>基本目標【1】をコンパクトにまとめましたが、基本目標【2】以下については、私はまだやっていので、やるとなると大変だと思います。この基本的な資料として私が作ったものに意識調査がどのように反映されているかを分かってもらうためにも分析しました。各課で自分たちの自前の目標にどれだけ達成したのかだけではなくて、それがどれだけ市民の方に反映されたのかという視点が重要であって、さらに条例を大きく統合した流れなどを含めて分かって頂かないといけないと思います。ただ自分たちの目標を達成するというようになってしまうので、詳しく書いたもので他の課にも見て欲しいということはありません。</p>
<p>議 長 (山崎副参事)</p>	<p>よろしいですか。</p> <p>例えば、次世代育成計画や高齢者福祉計画など、いろいろな課が計画を作成して、各課も意識調査やパブリックコメントなどを同じ様に実施していると思いますが、それを評価するときに専門的に分析するとこのように反映される、というのが非常に分かり</p>

会 議 録 (3)

<p>議 長 (山崎副参事)</p>	<p>やすいと思いますので、これを資料に付けたいと思います。 よく分析されているので読んでもらわないと困ります。 ご審議ありがとうございました。庭屋会長におかれましては、スムーズな進行ありがとうございました。</p> <p>4 その他</p> <p>次回の日程ですが、現在の時点では来年の7月頃の開催を予定しています。</p> <p>若干早まる可能性もありますが、日程につきましては、早めに追って連絡させていただきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、閉会の言葉を会長にお願いします。</p>
<p>議 長</p>	<p>長時間に渡りましてご審議ありがとうございました。 それでは入間市男女共同参画審議会第2回会議を閉会とさせていただきます。</p>

議事の内容・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

平成 27 年 / 月 9 日

会 長 庭屋 元子

委 員 今井 美帆